

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
 この度、新たな検査項目の受託開始について、下記の通りご案内いたします。
 健康と医療の未来に貢献すべく、より良い検査サービスのご提供に努めてまいります。
謹白

記

■ 実施日 2021年7月21日(水) ご依頼分より

■ 新規項目内容一覧

項目コード	検査項目 JLAC10	検体量	容器	保存	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	備考
6141 4	曜日指定 MALT1 18q21転座 8B483-0000-220-841	リンパ節 5×5×5mm	H00 (H)	冷蔵	7~10	2631 + 397 ※2	FISH	凍 凍結保存は避けて ください。受託可 能日は月~金曜日 です。胃生検材料 の場合は、5個以上 をH00の容器1本 に入れてご提出く ださい。 &1
		骨髓液 1.0mL	H00 (H)					
		血液 (ヘパリン加) 5.0mL	PH5 (G)					

※2：遺伝子関連・染色体検査判断料



●MALT1 18q21転座

MALTリンパ腫の診断や治療方針決定のための補助的検査として有用な検査です

MALT (mucosa-associated lymphoid tissue) リンパ腫は、成熟B細胞リンパ腫の1つで、粘膜関連リンパ組織のB細胞が腫瘍性に増殖する非ホジキンリンパ腫です。進行が緩徐で低悪性度リンパ腫に分類され、年単位で緩徐な経過をたどります。t(11;18)(q21;q21)の染色体転座により作られるBIRC3-MALT1 (API2-MALT1) キメラ遺伝子が発症の主因と考えられています。そのため、MALTリンパ腫の診断にはMALT1遺伝子の転座を確認することが有用です。MALT1遺伝子はBIRC3 (API2) 遺伝子以外とも転座することが知られています。

本項目は、転座相手がBIRC3 (API2) 遺伝子に限定されないため、MALT1転座の横断的な検出が可能です。

▼疾患との関連

悪性リンパ腫

▼関連する主な検査項目

血液疾患染色体G-banding
BIRC3-MALT1(API2-MALT1)t(11;18)転座

▼検査要項

検査項目名	曜日指定 MALT1 18q21転座		
項目コード	6141 4		
検体量	リンパ節：5×5×5mm	骨髄液：1.0mL	血液（ヘパリン加） ：5.0mL
容器	H00 (H)		PH5 (G)
保存方法	冷蔵保存してください		
所要日数	7～10日		
検査方法	FISH		
検査実施料	2631+397点 (「D006」染色体検査「05」)		
判断料	100点 (遺伝子関連・染色体検査判断料)		
備考	凍 凍結保存は避けてください。受託可能日は月～金曜日です。 胃生検材料の場合は、5個以上をH00の容器1本に入れてご提出ください。		

&1

染色体検査のご提出について
検体は採取後、当日中にご提出ください。

●参考文献

稲澤 譲治：臨床FISHプロトコール 阿部達生監修（秀潤社）：90～95，1997.

(検査方法参考文献)

吉野 正，他：病理と臨床 21 (3)：254～258，2003. (臨床的意義参考文献)